

その聞こえのためにすべてを。

 RIONET

障害者総合支援法対応 リオネット補聴器カタログ



vol.
01

障害者総合支援法とは

障害者総合支援法には、聴覚障害等級のいずれかに該当した場合、お住まいの市区町村の障害福祉担当窓口へ申請手続きをすることで、補装具の費用が支給される制度があります。

聴覚障害等級

身体障害者福祉法より抜粋

級別 | 聴覚障害 |

- 2級** 両耳の聴力レベルがそれぞれ100デシベル以上のもの(両耳全ろう)
- 3級** 両耳の聴力レベルが90デシベル以上のもの(耳介に接しなければ大声語を理解し得ないもの)
- 4級** 1. 両耳の聴力レベルがそれぞれ80デシベル以上のもの(耳介に接しなければ話声語を理解し得ないもの)
2. 両耳による普通話声の最良の語音明瞭度が50パーセント以下のもの
- 6級** 1. 両耳の聴力レベルが70デシベル以上のもの(40センチメートル以上の距離で発声された会話を理解し得ないもの)
2. 一側耳の聴力レベルが90デシベル以上、他側耳の聴力レベルが50デシベル以上のもの

補聴器購入基準(抜粋)

平成18年9月29日 厚生労働省告示第528号
改正 令和6年3月29日 こども家庭庁・厚生労働省告示第6号


名称	上限価格	耐用年数	備考
高度難聴用ポケット型	44,000円	5年	<ul style="list-style-type: none"> ・上限価格は電池、骨導レシーバー又はヘッドバンドを含むものであること。ただし、電池については補聴器購入時のみの付属品であり、修理による支給は認められないこと。 ・身体の障害の状況により、イヤモールドを必要とする場合は、修理基準の表に掲げる交換の額の範囲内で必要な額を加算すること。 ・ダンパー入りフックとした場合は、250円増しとすること。 ・平面レンズを必要とする場合は、修理基準の表に掲げる交換の額の範囲内で必要な額を、また、矯正用レンズ又は遮光矯正用レンズを必要とする場合は、眼鏡の修理基準の表に掲げる交換の額の範囲内で必要な額を加算すること。 ・重度難聴用耳かけ型で受信機、オーディオチューン、ワイヤレスマイクを必要とする場合は、修理基準の表に掲げる交換の額の範囲内で必要な額を加算すること。 ・デジタル式補聴器で、補聴器の装用に関し専門的な知識・技能を有する者による調整が必要な場合は、2,000円を加算すること。
高度難聴用耳かけ型	46,400円		
重度難聴用ポケット型	59,000円		
重度難聴用耳かけ型	71,200円		
耳あな型(レディメイド)	92,000円		
耳あな型(オーダーメイド)	144,900円		
骨導式ポケット型	74,100円		
骨導式眼鏡型	126,900円		

自己負担額は原則として1割ですが、所得により例外もありますので、詳細はお住まいの市区町村の障害福祉担当窓口へご確認ください。

障害者総合支援法による補聴器の支給手続きについて






身体障害者手帳交付までの流れ

- 1 お住まいの市区町村の障害福祉担当窓口にご相談し、手帳の交付を申請するための以下の書類を受け取る。
 交付申請書 身体障害者診断書・意見書
- 2 交付申請書を記入する。また、障害福祉担当窓口で指定された耳鼻咽喉科を受診し、医師に身体障害者診断書・意見書を作成してもらう。
- 3 障害福祉担当窓口へ交付申請書、身体障害者診断書・意見書を提出し、身体障害者手帳の交付申請を行う。
本人写真のご用意が必要です 
- 4 身体障害者手帳が交付される。



補聴器支給までの流れ

- 1 障害福祉担当窓口で補装具費の支給を申請するための以下の書類を受け取る。
 支給申請書 補装具費支給意見書
身体障害者手帳、印鑑のご用意が必要です 
- 2 支給申請書を記入する。また、障害福祉担当窓口で指定された耳鼻咽喉科を受診し、医師に補装具費支給意見書を作成してもらう。
- 3 補装具費支給意見書を補聴器販売店に持参し、見積書を発行してもらう。
- 4 障害福祉担当窓口へ支給申請書、補装具費支給意見書、見積書を提出し、補装具費の支給申請を行う。
身体障害者手帳のご用意が必要です 
- 5 補装具費支給券が発行される。
- 6 補装具費支給券を補聴器販売店に持参し、補聴器を受け取る。
印鑑のご用意が必要です 

手順は一例です。自治体ごとに手順が異なる場合がありますので、詳細はお住まいの市区町村の障害福祉担当窓口へご確認ください。

補聴器ラインアップ

高度難聴用

HB-A6H

聴覚障害等級 ~4級まで

耳かけ型

機能

- 音声強調 ●衝撃音低減 ●騒音抑制 ●指向性(固定)
- ハウリングキャンセラー ●データロギング
- マルチメモリー(4) ●耐汗コート ●おまかせ回路
- チャイルドロック ●誘導コイル



カラーバリエーション



販売名:補聴器HB-A6H 医療機器認証番号:302AABZX00024A01

重度難聴用

HB-G7H

聴覚障害等級 ~2級まで

耳かけ型

機能

- 衝撃音低減 ●騒音抑制 ●指向性(固定)
- ハウリングキャンセラー ●マルチメモリー(4)
- 耐汗コート ●おまかせ回路 ●誘導コイル
- FM受信機対応*1 ●イヤホンクロス対応*2



カラーバリエーション



販売名:補聴器HB-G7H 医療機器認証番号:226AABZX00174000

高度難聴用

HA-43H

(アナログ)

聴覚障害等級 ~4級まで

ポケット型

機能

- 音質調整器 TONE H、TONE L ●おまかせ回路
- 誘導コイル

販売名:補聴器HA-43H
医療機器認証番号:305AABZX00046A01



重度難聴用

HD-34H

聴覚障害等級 ~2級まで

ポケット型

機能

- 音声強調 ●衝撃音低減 ●騒音抑制
- ハウリングキャンセラー ●データロギング
- マルチメモリー(2) ●おまかせ回路 ●誘導コイル
- 外部入力対応*1

販売名:補聴器HD-34H
医療機器認証番号:303AABZX00058A01



耳あな型
(オーダーメイド)

HI-89

聴覚障害等級 ~4級まで

機能

- 騒音抑制 ●ハウリングキャンセラー ●マルチメモリー(2)*3
- おまかせ回路

販売名:補聴器HI-89 医療機器認証番号:222AABZX00198000



*1 別売品の購入が必要です。 *2 当社工場での仕様変更が必要です。 *3 オプション

イヤモールド(耳かけ型・ポケット型用)

- 音漏れによる不快感をより軽減します。
- 補聴器の脱落を防止します。
- ハード(硬質)とソフト(軟質)があります。



カラーバリエーション



*イヤモールドの形状は写真の他にも種類があります。詳しくは販売店へお問い合わせください。

生活サポート商品

聴覚障害者用 屋内信号装置 おしらせらんぷ BA-05

電話の音やドアチャイム、ドアが開いたことなどを、光・振動・メッセージでお知らせします。受信機は持ち運びに便利な携帯用サイズです。



リオネットの安心機能

使う人に優しい「おまかせ回路」

電池のプラス・マイナスをどちら向きに入れても作動するリオネット独自の「おまかせ回路」で、電池交換が簡単です。

安心が広がる「耐汗コート」

補聴器表面だけでなく、内部まで特殊コーティングを施すことで補聴器の耐久性を高め、汗や湿気による劣化を軽減します。

*対応機種はP.4~5をご確認ください。

保証制度

120日以内の無料調整

お買い上げの日より120日以内にオーダーメイド補聴器の形・大きさが耳に合わない場合、無料で何度でも調整いたします。

1年間の無料修理

お買い上げの日より1年以内に自然故障が生じた場合、無料で修理いたします。

性能一覧

●表はJIS C 5512:2015 (2cm³カプラで測定) で表示しています。●[]内は許公差を表します。

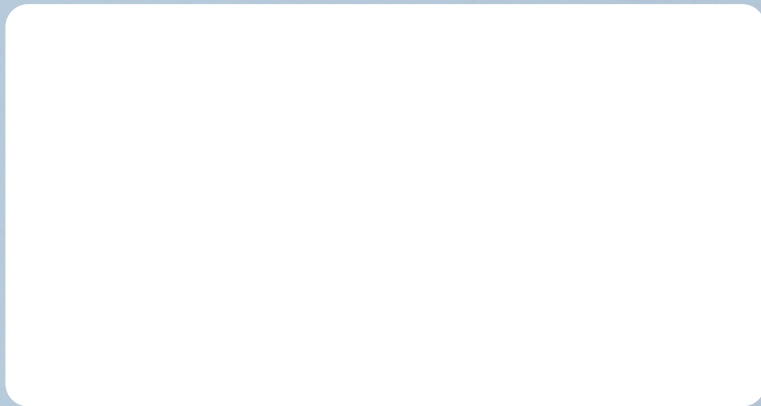
型式	最大音響利得		90dB入力最大出力音圧レベル		誘導コイル入力の最大感度レベル [±6dB]	音質調整器	出力制限装置	使用電池	電池寿命(連続)
	HFA [±5dB]	ピーク値 [+3dB以下]	HFA [±4dB]	ピーク値 [+3dB以下]					
HB-A6H	55dB	57dB	122dB	124dB	88dB	デジタル調整式	OPC	PR48	約290時間
HB-G7H	70dB	80dB	131dB	140dB	103dB	デジタル調整式	OPC	PR44	約430時間
HA-43H	65dB	69dB	124dB	125dB	100dB	TONE H TONE L	MOP	LR03* (単4形)	約115時間
HD-34H	71dB	76dB	133dB	138dB	105dB	デジタル調整式	OPC	LR03* (単4形)	約510時間
HI-89	56dB	60dB	124dB	128dB	—	デジタル調整式	OPC	PR48	約210~ 265時間

OPC=出力制限装置(大きな音をひずまないように抑えます) MOP=出力制限装置(必要以上に強大な音を出力しないように制限します)

●実際の電池寿命は、デジタル機能、調整、使用環境、電池の性質などの影響により異なります。

※またはニッケル水素充電電池。電池寿命については、販売店へお問い合わせください。

リオネット補聴器のご相談は・・・



RIONET

リオネット株式会社

本社 〒185-8533 東京都国分寺市東元町3-20-41

リオネット補聴器お客様コールセンター

フリーダイヤル **0120-2933-76** 受付時間 9:00~21:00
FAX.042-359-7441

最新情報はWebサイトで

リオネット www.rionet.jp



ご注意

●きこえが気になったら、まずは耳鼻咽喉科での診察をお勧めします。●補聴器の使用をご希望の場合は、あらかじめ耳鼻咽喉科専門医の診察をお勧めします。●補聴器をご使用前には添付文書及び取扱説明書を必ずご参照ください。●大きな音で聴かないでください。耳を傷めることがあります。●補聴器は使用開始前に個々の難聴や「きこえ」の程度に合わせてフィッティング（調整）することが必要です。●補聴器は適切なフィッティング（調整）によりその効果が発揮されます。しかし、装着者のきこえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。●耳を治療中の方は耳鼻咽喉科専門医にご相談の上お使いください。●他人に補聴器を貸したり、または補聴器を借りて使わないでください。他の人があなたの補聴器を使っても耳に合わず、耳を傷める恐れがあります。

●本カタログ掲載の各商品のデザイン・仕様等は予告なく変更する場合があります。●製品写真および色見本は印刷のため、色彩が実物と多少異なる場合があります。●本書の一部あるいは全部を無断で複写・複製することを禁じます。



本カタログは、環境に配慮したベジタブルオイルインキを使用しています。



ユニバーサルデザイン (UD) の考え方に基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。